

今年も高水準で
就職が決まりました!



1 昨年度の就職状況を振り返って

2016年から選考解禁が前年より2ヶ月早まったことや、学生の売り手市場を背景に近年企業の採用競争は一段と激しさを増しています。こういった中、今年の2017年3月卒業生は、例年どおり高い率で就職先が決まりました。大学としては、低学年のキャリア教育を皮切りに3年生では年間30コマ程度の就職ガイダンスを開催。更に、3月1日の『出陣式』並びに大学主催の『合同企業説明会』等色んなイベントを企画し、学生のモチベーションを上げるよう仕向けています。こういった積極的な取組みが功を奏し、学生一人ひとりの就職意識が高まったものと自負しています。



2 採用日程の申合せ

前述のとおり、2016年(平成28年)以降、

- ・広報活動開始:3年生の3月1日 ・採用選考開始:4年生の6月1日
- ・正式な内定日は4年生の10月1日以降(9月30日以前の内々定は学生を拘束しない)

という申合せになっており、次年度(2019年3月卒業予定(現3年生))も同様の日程に決まりました。ここで注意を要するのは、とりまく環境が人手不足であることから選考の前倒しにつながり、このルールが形骸化しつつあるということです。つまり、6月からの選考試験を待たずして3~5月頃から多くの企業・施設・病院が既に選考に入っているという実態です。ということは、6月を待つのではなく、3月以降いつでも選考に臨めるつもりで就活に取り組む必要があるのです。反面、ルールを守らない企業・施設・病院等は「採用のためには何でもやるという風土のある組織ではないか」また「学生を使い捨てにする組織ではないか」といった懸念を念頭に、慎重に就職先選びを行わなければならないということになってきているのです。



3 就職を考えるに当って学生に期待すること

とにかく沢山の企業・施設・病院を見て回り、自分に合った(将来、退職するまでの約40年間働けるかどうか)業種・職種を見つけてほしいのです。それを見つけるのが就活です。ただ就活には決められた時間内で行わなければならないため、就活を始める前の準備がとても大切になってきます。今年からキャリア教育を充実させた1~2年生の「キャリアデザインI・II」、並びに、単位が貰えるようになった3年生の「インターンシップ」に加え、単位は貰えませんが就活開始直前の3年生を対象にした実践モードの「就職ガイダンス」で、予備知識を蓄えるとともに就業意識を高揚させ、職業観の養成や実践力の育成に努めて下さい。また、毎週、就職課に来られているキャリアカウンセラーやハローワークのジョブサポーター、加えて、就職課を上手に活用して悔いのない職場を見つけて下さい。全面的に応援します。



4 保証人の責任と関わり方について

近年、就職に関して保証人の学生に対する接し方に少し気がかりな場面に出くわすことがあります。保証人からは、「本人がやりたいようにやらせたい。」「本人に全て任せている。」また、学生からは、「自分が好きなようにすれば良いと親から言われている。」と放任主義的な言い方をされる保証人と学生が見受けられるのです。最終的には、大人ですから学生本人が決断して就職先を決めなければならないことは間違いありませんが、こういった状況は何か簡単すぎるというか、就職先の決め方が薄弱なような気がします。学生が就職先を決めるに当って如何に親が関わっていくか、また、関わっていいか、をもう少し考えていただきたいのです。

- ・どういった志望動機、経緯、根拠で決めたのか。
- ・保証人の職業観からみて、希望する就職先が妥当であるかどうか。 演題「保護者と築くキャリアデザイン」
- ・本人の性格、能力からみてマッチする就職先か。長く勤まりそうな先か。
- ・将来、親と同居する可能性があるのかどうか。近くに居てほしいのかどうか。
- ・これ以上の選択肢はなかったのか。ネガティブな選択ではなかったか。等

保証人として側面からチェックして頂くことはたくさんあると思います。

ただし、チェックといっても頭ごなしに(上から目線で)言ったり、また、干渉しすぎるのは良くありません。よくある例が、「知らない会社だけど大丈夫?」とか「安定した大企業の方がいいんじゃない?」といった一言です。学生もプライドがありますのでそこは上手に対応せざるを得ませんが、**本人の意志を尊重する中で関わっていくことが一番大切で重要なこと**だと思います。こうした結果を受け、両者納得できれば全面的にバックアップしてあげて下さい。よろしくお願いします。



— 保証人懇談会での講演 —

就職課長 戸原一朗



看護学部開設10周年記念行事を終えて

看護学部長 森田 なつ子

福山平成大学看護学部は、平成18年文部科学省から設置認可を受け、翌年の平成19年4月に開設しました。この10年間に看護学部から7期555名が社会に羽ばたき、看護職として保健医療現場において活躍しています。また、助産学専攻科6期49名、大学院7期36名が修了しました。

そこで、開設10周年の節目にあたり、平成29年6月17日福山大学宮地茂記念館において「看護学部開設10周年記念行事」を開催いたしました。ご参加いただいたのは、臨地実習先である施設の管理者、臨地実習指導者、高等学校の学校長のご臨席を賜り、大学の関係者、卒業生のご参加をいただき、在校生も参加いたしました。記念行事の内容は、開会挨拶、学校法人福山大学清水厚實理事長挨拶、福山平成大学坪井始学長挨拶があり、「記念講演」「記念シンポジウム」を行いました。記念講演は日本私立看護系大学会長 井部俊子氏による「私立看護系大学の責務」について講演をして頂きました。記念シンポジウムは「看護職の人材育成」をテーマに、福山平成大学看護

学部部長森田なつ子が「本学科の看護学教育の変遷と今後の展望」、福山市民病院看護部長小坂奈保子氏には「看護学教育における実習施設と大学の連携」、公益社団法人広島県看護協会前会長才野原照子氏には「保健医療福祉の動向と看護職の人材育成」について発言をしていただきました。

午後の「情報交換会」では、福山平成大学前学長 田口則良氏挨拶、前看護学部長 橋本和子氏の挨拶がありました。お二人の挨拶から看護学部開設と発展に多大な情熱と時間をかけてくださった様子が伝わってきました。卒業生を代表して一期生の北村祐二氏には看護師として職場で活躍している様子や学生時代の思い出を語ってもらいました。看護専門職としての活躍、母校へのボランティア参加などの内容が教職員にとつても感慨深く、ひととき大きな拍手が送られていました。卒業生は県内外から駆けつけ、近況を聞くこともでき、和やかな雰囲気です。できました。ご参加いただきました皆様との交流の中で、看護学部はいつも関係者、地域の方々

に支えられてきたことを改めて痛感し、感謝の気持ちで一杯となりました。

最後になりましたが、看護学部開設にあたり、またこの10年間ご支援ご協力いただきました関係機関、関係者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げ、今後も、地域に根差した存在のある看護学部として、努力を重ねていきたいと考えています。これからも引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。



▲学校法人福山大学理事長 清水厚實



▲広島県看護協会 前会長 才野原照子氏



▲日本私立看護系大学 会長 井部俊子氏による講演風景

新入生 合宿オリエンテーション報告 Orientation CAMP

経営学科

1年 内海 玲太



教えて下さいました。

合宿先ではコミュニケーションワークを通じて新入生同士理解し合うことができました。加えて、お風呂が大きくみんなで入れたことや晩御飯が豪華で会話が弾んだこともみんな仲良くなれた要因です。休憩時間にはトランプをし、語り合い、とても楽しかったです。

合宿で多くの人と仲良くなれたのは収穫ですが、今回あまり話すことができなかった人とも長い学生生活を通じて少しずつ仲を深めていきたいです。そして友達との交流は勿論、特別奨学生として勉学に打ち込み良い成績を収め続けることにも努力したいと思います。

私が合宿で苦労したのは履修登録です。高校で授業選択の経験があったので大学の履修登録も理解できると思っていたのですが、実際はとても難しかったです。そこで助けて下さったのが優しい先輩方です。先輩方は何の授業を選べばいいのか、その授業はどんな内容なのかを分かりやすく

福祉学科

1年 山岡 玲奈



(3年生の先輩方)、福祉学科の先生方が丁寧に関わってくださり、すごく嬉しかったです。私たち新入生は、履修登録や学生生活のアドバイスを受け、ソフトバレー、大縄跳び、BBQなどの企画によって、仲良く交流し、楽しむことができました。特に、大学生活の目標をグループで話し合い、一枚の紙にまとめて発表する機会は先輩方のサポートがあったからこそ、貴重な経験となりました。この二日間によって、新入生同士が仲良くなったと思います。私も仲良くなった友達と一緒にオリエンテーションキャンプの学生リーダーになり、先輩方のように後輩の皆さんに優しい先輩になりたいです。

福祉学科の新入生は、1泊2日の合宿オリエンテーションとして福山ふれあいランドに行ってきました。二日間の思い出は、どの企画も楽しい内容ばかりでした。この二日間は、私にとって、新入生の緊張や不安、大学生活のわからないことを取り除く機会となりました。学生リーダー

健康スポーツ科学科

1年 三浦 大貴



楽しい時間となりました。自分は県外から来ていることもあり、全く知らない人だらけで、友達ができるのかが一番の心配でした。しかし、みんなが明るく話しかけてくれ、とてもフレンドリーな人たちがいっぱいですすぐに友達を作ることができました。先輩たちが披露してくれた集団行動はとても印象に残っています。自分たちもいつかこんな先輩たちのようになりたいと思うような発表でした。この、新入生合宿オリエンテーションを通じて、4年間この仲間たちとやっていけるという楽しさと、大学生活の第一歩になったような感じがしました。この4年間で、学問だけでなく、部活動、私生活を通じて自分の将来の理想像に近づけるような大学生活にしたいです。

新入生合宿オリエンテーションに行くまでは、正直楽しみよりも不安のほうが多くありました。実際に行ってみている活動をしていく中で自然とほかの友達とコミュニケーションをとることができ初日から

こども学科

1年 谷本 達哉



合宿所ではフットサルなどたくさん体を動かし、最後に全員でリレーをしました。最初は控えめだった人も、最後のリレーでは大きな口を開けて「頑張れー!」と応援していて、1日でみんなの絆が深まりました。

2日目はカレーを作りました。全く火がつかずに私が困っていると、隣で見ていた先輩が簡単に火をつけてくれて、無事おいしいカレーを作ることができました。

私がこの合宿で一番印象に残ったことは、後輩が楽しめることを第一に考え、引っぱってくれた先輩達の姿です。私自身も後輩のことを思いやれるこんな先輩になりたいと強く思った二日でした。

4月に合宿オリエンテーションに参加しました。出発前、私はとても不安でした。でも、バスの中で多くの人とたくさん話をすることができ、合宿所に着いた頃にはすっかり仲良くなり、不安はいつのまにか消えていました。

看護学科 1年 新田 由加梨



私が合宿オリエンテーションで学んだことや分かったことは二つあります。まず、一つ目は福山平成大学での授業の取り方です。履修登録を教えてもらう際には、先輩方が丁寧に教えてくださり、分からないことを質問してもきちんと答えてくださって、大学の授業の形態がよく分かりました。

二つ目は私と同じように目標を持っている同級生が多くいるという事です。私は、看護師の資格の他に保健師の資格を取りたいと考えていて、同級生に話を聞くと保健師や養護教諭の資格を取りたいと考えている同級生が多いと分かり驚きました。同級生のみんなも目標があって、そのために頑張ろうとしている姿に、私も目標達成のために努力したい、頑張りたいと思いました。

まだまだ慣れない事ばかりで不安も沢山ありますが、頼りになる先輩方や目標を持つ同級生に感化されながら、私も大学生活を楽しく有意義なものにしたいです。

健康スポーツ科学科

教員採用への実践的アプローチ



健康スポーツ科学科では、中学校・高等学校教諭(保健体育)と養護教諭の免許が取得できる。これまでの教員養成14年間で正式採用されている卒業生は30名になり、卒業生が毎年2名程度の割合で教員として採用されていることになる。昨年度は、現役合格者2名(保健体育1名、養護1名)を輩出することができた。中学校・高等学校(保健体育)養成では、多数の実技科目を、養護教諭では救急法、看護学、養護実習などの科目を多数用意し、実践力を身につけている。また本学では、小学校への体育ボランティアや各種競技団体への指導補助を推奨し、より

実践的な指導力を備えた教員の養成を目指している。このように、より実践的な教員を養成するために学科独自の様々な取り組みがある。教職に関する専門的理解の勉強会Ⅱ教師塾、オリエンテーション・キャンプや大成杯(学科運動会)などの運営による学科リーダー学生養成プログラム、教員の姿勢と授業の雰囲気作りについて学ぶ授業観察事業がある。新たな取り組みとして、「聴く・受け入れる・気づく」の観点から「教師としての実践的理解を図る研修会」を開催し、吉本クリエイティブエージェンシーの芸人、タケトさんを招聘した。学生は、プロから聴衆を引き込む「話術」を実践で学ぶことができた。このように、教員養成開設時からの指導と、新たな取り組みによる質の向上が教員採用を支えている。これからも続く多くの教員養成の学生が、本学科の学びを通して教育現場に羽ばたくことを期待したい。

講師 若井 研治

こども学科

ライブ・キャンパス事業 Open Air “Image”



ライブ・キャンパス事業とは、こども学科の知名度を上げ、オリジナリティや訴求力を高めようとするブランディング事業です。本事業は2年続けておこなってきた「野外ピアノコンサート」のこと、と言っておおよそ間違いありません。より正確に述べますと「ライブ・キャンパス事業」の目的達成のため、「野外ピアノコンサート」をメインの方途として用いている、ということになります。タイトルは今年度から「Open Air “Image”(イマージュ)」に変更されたので、今後、より創造的で感性を刺激する内容にしていきたいと考えています。

ところで、そもそも何故こども学科が野外ピアノコンサートをブランディング事業に選んだのかということにつきましては、これまであまりお話ししたことはありませんでした。本学科は「保・幼・小」の資格・免許の取得を可能にし、優れた保育者、教育者の輩出に尽力することを目的にした学科ですが、競合する教育機関も大変多く、近年県内外においてますます厳しさは増えています。そのような状況下においては、他の教育機関との差別化を図り、本学こども学科にしかない魅力を創出することが求められています。そこで着目したのが豊かな芝生広場でした。この芝生広場を財産と考え、他機関には真似の出来ない魅力を放つ、そのような事業としてライブ・キャンパス事業を企画しています。

本年度は9月2日(土)のオープンキャンパスの日にあわせ、多くの来場者の皆様をお待ちしています。どうぞよろしく願いたします。

准教授 三藤 恭弘



学科トピックス

福祉学科

福祉用具専門相談員



福祉学科では、今年(2017年)度から前期後期の福祉用具専門相談員論Ⅰ・Ⅱを履修し、カリキュラムとして福祉用具専門相談員の資格取得を目指す環境が整っています。

日本は、2025年の地域包括ケアシステム構築に向けて「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」の包括的な体制を整え、高齢者が住み慣れた地

経営学科

「ビジネス演習」スタート



なく、事前の事業計画の立案や資金の調達、終了後の決算報告に至るまでの、経営にまつわる一連の作業を体験することになります。既に各グループでは毎週活発な議論が行われ、どのような商品を販売するのか、資材をどう調達するのか、損益分岐点はどうなるのか等について真剣に検討がなされています。そこでは、我々教員の指示を待たずとも、チームワークを活かしつつ主体的に課題に取り組んでいく、学生たちの頼もしい姿を見ることが出来ます。

今年の「御幸祭」は10月の21日(土)、22日(日)に開催されます。学生たちの努力の成果をご確認いただくため、(合わせて模擬店の売上と収益の拡大にもご協力いただくため)、皆様も、ぜひお立ち寄りくださいますよう、よろしく願致します。

講師 渡邊 正樹

看護学科

少人数制、屋根瓦方式の教育実践



看護学部では定員80名(各学年多少の増はあり)の学生が在籍しています。1年では、一般教養、専門基礎科目を学び、2年生では専門基礎科目、基礎看護学を基盤とした専門科目、3年生では後期の臨地実習に向けて、成人・老年・小児・母性・精神看護援助学・在宅看護援助論・公衆衛生活動論など援助技術、看護過程の演習などを行っています。

臨地実習で活かせる援助学講義をめざし、少人数制での指導体制に上級生(実習を終えた4年生)が活躍しています。3年生の各演習に、4年生のカリキュラムである総合看護学演習の中で、下級生の演習にティーチングアシスタントとして関わり、モデルを示し、指導・評価者の役割を教員とともに担っています。先輩から後輩へ教える屋根瓦方式看護師教育や医学生等の教育で以前から導入されてきて効果が実証されている方式での教育の中で、教員との事前練習や打合せを行い、事前学習にも熱が入ります。4年生は「3年の時より深く学習したように思う。楽しい!勉強になる!」と、3年生は「聞きやすいし、先輩ってすごい!私達もできるようになるのかな」と次は自分達がその役割を担っていくという覚悟も湧き、とても興味深く取り組んでいます。

ほかにBLS(一次救命)講習にも卒業生がボランティア参加し、下級生に丁寧な愛情を持って指導するといった屋根瓦教育が様々な場面で行われてきて、学部内は活気があふれ、人間形成、学力・技術の向上にとっても役立っています。

講師 伊東 美佳

6月より、2年生を対象とした「基礎演習Ⅱ」の授業の中で行われる、「ビジネス演習」が始まりました。この「ビジネス演習」は、秋に行われる「御幸祭」(学園祭)の模擬店の運営を実際の店舗経営のようにつとえ売上と収益の拡大を目指すという体験型学習で、2年生全員が参加しています。

2つのゼミが合同となった7~8人のグループで一つの模擬店を運営します。その中では、模擬店での販売業務だけではなく、経営にまつわる一連の作業を体験することになります。既に各グループでは毎週活発な議論が行われ、どのような商品を販売するのか、資材をどう調達するのか、損益分岐点はどうなるのか等について真剣に検討がなされています。そこでは、我々教員の指示を待たずとも、チームワークを活かしつつ主体的に課題に取り組んでいく、学生たちの頼もしい姿を見ることが出来ます。

今年度の「御幸祭」は10月の21日(土)、22日(日)に開催されます。学生たちの努力の成果をご確認いただくため、(合わせて模擬店の売上と収益の拡大にもご協力いただくため)、皆様も、ぜひお立ち寄りくださいますよう、よろしく願致します。

今年度の「御幸祭」は10月の21日(土)、22日(日)に開催されます。学生たちの努力の成果をご確認いただくため、(合わせて模擬店の売上と収益の拡大にもご協力いただくため)、皆様も、ぜひお立ち寄りくださいますよう、よろしく願致します。

講師 牛田 篤

■ 目的

「将来への展望は過去を正しく理解しているかどうかによって

決まるのが常である」ライシャワー

本講座では、「歴史から考える将来への展望」の視点から、家庭・地域・社会・世界と関わるさまざまな問題を考え、提言します。健康スポーツ科学科の楠本教授から「我が国のメンタルトレーニングの流れ」、こども学科の山崎教授から「教室空間」と「学習スタイル」の歴史、看護学科の佐竹講師から「子どもの夜間受診の過去・未来」、福祉学科の大深准教授から「障害者の権利獲得に関する歴史の変遷とその思想」、経営学科の市瀬教授から「中国出世物語一科学の明暗一」を計画しました。

■ テーマ

歴史から考える

■ 日時 全5回(9月14日、21日、28日、10月5日、12日)
18:30 ~ 20:00

■ 会場 福山平成大学 7号館大講義室

■ 受講対象者及び定員 一般市民 250名

■ 受講料 無料

第1回 9月14日 我が国のメンタルトレーニングの流れ

健康スポーツ科学科 楠本 恭久 教授

何事についても過去があり歴史があります。私の専門である心理学、さらにスポーツ心理学にも歴史が存在します。本講ではスポーツ心理学の一領域であるメンタルトレーニングについてその歴史的経過を分かりやすく説明し、その具体的実践法についてふれます。2020年の東京オリンピックを間近に控え、我が国のメンタルトレーニングの理想的な有り様について、私が長年実践してきたメンタルトレーニングの実際と重ね合わせながら話を進めたいと思います。この流れの中で私が行ってきた「自律訓練法」について、その目的と効果について実験的知見を交えながら説明をしたいと思います。

第2回 9月21日 「教室空間」と「学習スタイル」の歴史

こども学科 山崎 洋子 教授

私たちが通過してきた学校という場は、なぜ今のようなシステム(設備、方法、制度)になったのでしょうか。本講義では、この問いにアプローチするため、教室という空間(教室空間)と、そこで営まれる「教える学び」関係を規定する「学習スタイル」に着目し、その歴史的ダイナミズムに迫りたいと思います。顧みるならば、日本は、1872年の学制を出発点として近代的な普通義務教育制度を拡充してきました。その方法原理は、寺子屋や手習い塾が採用してきた個別学習ではなく、産業革命を最も早期に成し遂げたイギリスの学校で考案された一斉教授方式でした。この方法は西欧型の近代学校を普及させ、立身出世を可能にしますが、やがて注入主義的な教授法になっていきます。そのため、子どもの個性を無視しているとの批判を受けます。それは、大別して、大正デモクラシー期、第二次世界大戦直後、そして1980年代に出現します。また、近年に至っても、アクティブラーニングなる方法への転換の必要性が学校現場に課されている状況です。本講義では、これらの史変遷を念頭に置き、また、「学校とは何か」という根源的な問いを意識しながら、教育の歴史の一端を紹介したいと思います。

第3回 9月28日 子どもの夜間受診の過去・未来

看護学科 佐竹 潤子 講師

我が国は、少子高齢化が進み、子どもと接した経験のないまま親になる人が増えています。また、核家族化が進み子どもが発熱・嘔吐・下痢などでぐったりした状態になると、親の不安は極端に増強します。特に夜間では、親の不安は強くなり慌てて救急外来に駆け込むケースが増えています。大切な子どもを不安なあまり夜間でも小児科医に診てもらいたい親の強い思いがあります。しかし、このような親の夜間受診行動は、救急外来での重症者の手当てが遅れるなどの課題を抱えています。そこで本講では、まず、子どもを取り巻く社会的背景や政策について概観します。次に子どもの夜間受診の現状と親の対処能力についての研究結果をお伝えし、安心して子育てができるように親に対してどのような支援が必要か皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

第4回 10月5日 障害者の権利獲得に関する歴史の変遷とその思想

福祉学科 大深 俊明 准教授

昨年7月に障害者施設「津久井やまゆり園」で19人の入所者の命が奪われた事件は記憶に新しく、これまで積み重ねられた多くの先人たちの努力に反し、これまで繰り返され続けた差別という問題を再び投げかけています。戦後日本においては障害者があらゆる生活場面で排除されず、健常者と同等の権利を獲得し、地域での共生を目標に闘いつづけた歴史があります。そこで、本講座では、あらためて先人たちの歩みと障害者のたどった苦難並びに権利獲得の歴史と思想を見つめなおし、共生にむけたあり方について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

第5回 10月12日 中国出世物語一科学の明暗一

経営学科 市瀬 信子 教授

中国では、6世紀末から20世紀まで、約1300年間にわたって「科学」という官吏登用試験が実施されていました。世界中で世襲による身分の継承が行われていた時代に、身分を問わず、自己の能力によって出世する道があったというのは、実に画期的なことでした。ペーパーテストによって人を選抜するという科学の試験方法は、学校試験、入試、就職試験等の主要な形式として今日まで生き延び、中国のみならず、日本でも多くの人生を決めています。現在はペーパー以外に多角的に人物を見ようという努力も取り入れられています。が、「科学」の時代は、筆記試験だけが唯一の立身出世の手段でしたから、紙一枚に悲喜こもごもの人生が託され、人は翻弄され続けました。科学について書かれた書物は既に多くありますが、今回は、中国の文学作品を題材に、科学に振り回された人間の悲喜劇を読んでゆきたいと思っています。そこから現代にも通じる人間のありようというものを、一緒に見て考えてゆければと思います。

平成29年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金、科学研究費補助金)採択一覧

所 属	職 名	氏 名	研 究 種 目	研 究 内 容
経 営	教 授	小 玉 一 樹	基盤研究(C)	雇用形態の多様化が集団及び組織に及ぼす影響に関する研究
〃	〃	市 瀬 信 子	基盤研究(C)	清朝康乾年間における杭州詩人集団の詩会活動と地方文献編纂に関する研究
福 祉	准教授	杉 本 浩 章	基盤研究(C)	地域包括ケア時代の看取りと専門職間協働
〃	〃	岡部真智子	基盤研究(C)	地域包括ケアシステム下における高齢者向け居住支援の方策
こ ども	教 授	山 崎 洋 子	基盤研究(C)	イギリス新教育における「女子・女性教育論」とジェンダーに関する思想史的研究
健康スポーツ	教 授	上 村 崇	挑戦的萌芽研究	「偏向報道・極化」問題における実証的研究と倫理学的研究の総合的把握
看 護	教 授	若 井 和 子	挑戦的萌芽研究	ポートフォリオを活用した親子で学ぶ性教育プログラムの開発
〃	講 師	佐 竹 潤 子	挑戦的萌芽研究	子どもの夜間受診の現状と親の対処能力

■ マナー向上キャンペーンを実施しました ■

5月16(火)～19日(金)

学友会と学生委員会が中心となって、5月16日(火)～5月19日(金)の4日間にわたりマナー向上キャンペーンを実施しました。

学生、教職員一人ひとりが、喫煙、学内美化、学内の車両乗入れ・駐輪・駐車等のマナーについて考え、意識向上を図り、快適に過ごせるキャンパスの実現を目的としています。

各学科の学生と学友会を合わせて17名、学生委員長を始め、学生委員の先生方が参加して、今回の重点マナーを記載したポケットティッシュとチラシを配り、マナー向上を呼び掛けました。

学生の皆さんは、学内外問わずマナーを守る意識を持ちましょう。本学では、引き続き学生、教職員が一丸となって、これからもマナー向上キャンペーンを実施していきます。ご協力をお願いします。

参加者は朝早く2号館ホールに集合して、学生委員長の挨拶で活動を開始しました。



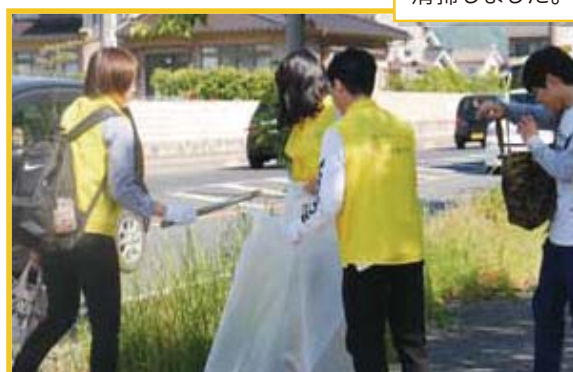
自転車の駐輪マナーも重点項目です。



啓発活動の様子



最終日は大学の周りを清掃しました。



平成29年度 保証人懇談会の開催

福山平成大学では、保証人の皆さまと大学との連携を深め、学修、学生生活及び就職支援の充実を図ることを目的として、「保証人懇談会」を毎年8月下旬～9月上旬に開催しております。

この「保証人懇談会」では、午前中に大学の近況の報告と学生生活、就職等の全般的な説明を行い、午後からは、ご子女の成績票をもとに本学教員との個別懇談を行います。

保証人の皆さまには、ご出席下さいますようお願いいたします。また、この機会が、出席いただいた保証人相互の交流の場にもなれば幸いに存じます。

保証人懇談会開催日程

対象：全学部

	開催日	開催地	会場
地方会場	8月20日(日)	福岡	福岡ガーデンパレス
	8月20日(日)	広島	広島ガーデンパレス
	8月20日(日)	松江	サンラポーむらくも
	8月20日(日)	松山	ホテルサンルート松山
	9月 5日(火)	沖縄	サザンプラザ海邦
本学会場	8月26日(土)	福山	福山平成大学
	8月27日(日)	福山	福山平成大学

平成29年度 サークル活動記録

2017/7/12現在

男子バレーボール部			
第85回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会(1部)	4/15～5/7	岡山大学 他	優勝(9勝1敗) 2季連続8回目 個人賞 最優秀選手賞 富田 鷹樹 (健スポ4) レシーブ賞 迫田 郭志 (健スポ3) リベロ賞 矢野 利紀哉 (健スポ4)
第61回中国四国学生バレーボール選手権大会	5/26～29	岡山大学清水記念体育館 他	※天皇杯中国ブロック大会出場決定 準優勝
2017年度 第43回西日本バレーボール大学男子選手権大会	6/28～7/1	ベイコム総合体育館 他	優勝(2年ぶり2回目) 個人賞 優勝監督賞 松井 弘志 (健スポ 講師) 最優秀選手賞 富田 鷹樹 (健スポ4) リベロ賞 矢野 利紀哉 (健スポ4) ブロック賞 三好 佳介 (健スポ1)
平成29年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会広島県ラウンド	7/2	猫田記念体育館	福山平成大学A 決勝進出 (既に春リーグの成績で中国ブロック出場が決定している為決勝なし) 福山平成大学B 準決勝敗退

女子バレーボール部			
第85回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会(1部)	4/15～5/7	岡山大学 他	5位(2勝8敗) ※入れ替え戦結果残留決定 個人賞 ブロック賞 藤戸 叶子 (福 祉4)
第61回中国四国学生バレーボール選手権大会	5/26～29	岡山大学清水記念体育館 他	ベスト8
2017年度 第43回西日本バレーボール大学女子選手権大会	6/29～7/2	広島県立総合体育館	決勝トーナメント2回戦敗退

陸上競技部			
第56回全日本競歩輪島大会	4/15～16	輪島文化会館周辺	ジュニア10km 19位 池田 未央 (健スポ1) 男子200m 決勝5位 演元 大弥 (健スポ3) 決勝8位 山下 雄大 (健スポ1) 女子800m 決勝5位 林 沙知 (健スポ1) 1000mW 決勝5位 池田 未央 (健スポ1)
第71回中国四国学生陸上競技対校選手権大会	5/19～21	屋島レグザムフィールド	男子200m 3位 演元 大弥 (健スポ3) 8位 山下 雄大 (健スポ1) 4x100mリレー 4位 吉田 紀隆 (健スポ3)・演元 大弥 (健スポ3) 山下 雄大 (健スポ1)・大坪 柊也 (健スポ1) 砲丸投 9位 長野 拓海 (健スポ3) 10位 川田 佳次 (健スポ2) 女子800m 8位 林 沙知 (健スポ1) 400mH 3位 林 沙知 (健スポ1) 5000mW 2位 池田 未央 (健スポ1) 円盤投 11位 井上 美雅 (健スポ2)
第71回広島県陸上競技選手権大会	6/24～25	コカ・コーラウエスト広島スタジアム	男子200m 準決勝出場 演元 大弥 (健スポ3) 山下 雄大 (健スポ1) 4x100mリレー 出場 4x400mリレー 出場 女子10000mW 決勝21位 池田 未央 (健スポ1)
第70回西日本学生陸上競技対校選手権大会	6/30～7/2	エディオンスタジアム広島	

剣道部			
第64回中四国学生剣道選手権大会	5/21	愛媛県武道館	男子3回戦敗退 今岡 真人 (健スポ4) 和田 幸久 (看 護2) 2回戦敗退 小林 拓海 (健スポ4) 山根 健汰 (こども4) 山根 大輝 (健スポ2) 女子3回戦敗退 福島 和 (こども2) 1回戦敗退 藤村 緑美 (健スポ4) 坂本 喜美 (こども4) 高橋 実子 (こども2)
第62回西日本学生剣道大会	5/27～28	福岡大学体育館	男子団体 2回戦敗退 女子団体 3回戦敗退
第32回西日本女子学生剣道大会			
第11回広島県学生剣道大会	7/2	広島大学	男子団体 2位 女子団体 3位

ソフトテニス部			
第39回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会			男子団体 優勝(5戦5勝) 女子団体 2位(5戦4勝1敗) ※平成29年全国大学ソフトテニス王座決定戦6/6～9東京体育館)出場決定
第61回中国学生ソフトテニス優勝大会	4/28～5/2	麒麟ビバレッジ周南総合スポーツセンター	女子ダブルス ベスト4 難波 歩(健スポ3)・榎並 希美 (健スポ4)ペア 多胡 美有紀(経 営3)・横田 亜希 (健スポ1)
第19回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会			男子シングルス ベスト4 岡崎 健也 (健スポ3) 女子シングルス 優勝 多胡 美有紀(経 営3) ベスト4 足羽 明伊未(健スポ3)
平成29年全国大学ソフトテニス王座決定戦	6/6～9	東京体育館	男子団体 予選敗退 女子団体 予選敗退
平成29年度西日本大学対抗ソフトテニス選手権大会			女子団体 ベスト16
平成29年度西日本学生ソフトテニス選手権大会	7/7～10	長浜市民庭球場 他	男子ダブルス 10ペア出場 女子ダブルス 7ペア出場
平成29年度西日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会			

軟式野球部			
平成29年度 第22回中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦	3/16～5/27	福富多目的グラウンド 他	優勝(6勝1敗1分) 4季連続9回目 ※第40回全日本大学軟式野球選手権大会(8/20～長野県長野市 他)出場決定
第40回全日本大学軟式野球選手権大会	8/20～	長野県長野市 他	

テニス部			
平成29年度春季中国四国学生テニス選手権大会	5/20～30	広島広域公園テニスコート 他	女子ダブルス 3位 安村 未来(健スポ4)・宮地 李奈(安田女子大学)ペア 女子シングルス 5位 安村 未来(健スポ4) 男子シングルス 予選敗退
平成29年度広島県学生庭球選手権大会	6/17～25	広島大学第5コート 他	

ボクシング部			
第44回中国大学ボクシング選手権大会	6/2～4	広島修道大学	団体戦 フライ級 2位 優勝 那俄性 亮哉(健スポ2) バンダム級 準優勝 向井 司(こども4) ライトウェルター級 優勝 山本 和弥(健スポ3) 最優秀選手賞 山本 和弥(健スポ3)


水泳部			
第21回広島県学生選手権水泳競技大会	5/14	広島グリーンアリーナ	男子200m背泳ぎ 1位 池田 和輝 (健スポ1) 女子400m自由形 1位 福澤 佳子 (看 護3) 200m自由形 1位 福澤 佳子 (看 護3) 200m個人メドレー 2位 掛谷 優香 (看 護1) 50m背泳ぎ 1位 木村 美月 (健スポ1) 2位 掛谷 優香 (看 護1) 100m背泳ぎ 2位 木村 美月 (健スポ1)
第18回岡山県学生水泳選手権大会	6/4	児島地区公園水泳場	
2017年(平成29年)度日本室内選手権飛込競技大会 翼ジャパンダイビングカップ兼 国際大会派遣代表選手選考会	6/7～11	東京辰巳国際水泳場	男子高飛び 11位 野口 基勝 (健スポ2) 12位 太田 瑠輝 (健スポ1) 男子3m飛び板 14位 野口 基勝 (健スポ2) 女子高飛び 7位 柳田 双葉 (福 祉4)
2017年度関西選手権水泳(飛込)競技大会	6/23～25	大阪市・大阪プール	
第52回中国四国学生水泳選手権大会	6/24～25	山口きらら博記念公園水泳プール	男子100m背泳ぎ 9位 池田 和輝 (健スポ1) 男子200m背泳ぎ 6位 池田 和輝 (健スポ1) 女子100m背泳ぎ 優勝 木村 美月 (健スポ1) 2位 掛谷 優香 (看 護1) 女子200m背泳ぎ 優勝 木村 美月 (健スポ1) 2位 掛谷 優香 (看 護1)
第47回関東選手権飛込競技大会	6/30～7/3	栃木県総合運動公園水泳場	
第72回国民体育大会水泳競技兼予選会兼 2017(平成29)年度広島県選手権水泳競技大会	7/15～16	ひろしんビッグウェーブ	

バドミントン部			
第61回中・四国学生バドミントン選手権大会	6/18～24	松江市総合体育館、鹿島総合体育館	女子ダブルス 2回戦敗退 内田 茜 (健スポ3)・久原 春菜 (こども2)ペア

女子バスケットボール部			
2017年度広島県学生バスケットボール選手権大会	4/8～7/16	広島国際学院大学	

シグマソサエティ			
リムのゴールデンウィークフェスタ	4/29～5/7	リム・ふくやま(旧・ロッツ)	パルーンアート
松風園祭り	5/21	特別養護老人ホーム松風園	パルーンアート
認知症カフェ(ボランティア)	6/3	特別養護老人ホームサテライト松風園	ボランティアスタッフ
信菱液化ガス55周年感謝祭	6/25	ビッグローズ	パルーンアート

本学キャッチコピーの商標登録とWeb動画の配信について



本学のキャッチコピーとして使用しております「HEISEI CAREER®」を商標登録しました。
また、現在テレビCMにて、オープンキャンパス日程等を放映しております。
同時製作をした60秒の動画もホームページにて閲覧ができますので、是非ご覧ください。

キャンパスメンバーズ制度

この制度は福山市内の美術館等の10施設で本学の学生証を提示すると無料で鑑賞できる制度で、平成28年4月より実施しており、今年度も継続して実施しております。
福山の歴史や文化に触れることができる良い機会ですので、積極的に利用してください。



貸借対照表		(平成29年3月31日)		(単位：円)	
資産の部		負債の部			
科目	金額	科目	金額		
固定資産	59,934,923,188	固定負債	2,270,673,762		
有形固定資産	29,016,955,389	長期借入金	454,830,000		
土地	6,885,223,494	退職給与引当金	1,692,751,838		
建物	14,341,034,589	長期未払金	123,091,924		
構築物	783,159,846	流動負債	2,701,189,394		
教育研究用機器備品	2,265,195,336	短期借入金	47,760,000		
管理用機器備品	39,965,637	未払金	112,837,979		
図書	4,682,942,543	前受金	2,418,084,580		
車両	19,433,844	預り金	122,506,835		
船舶	100	負債の部合計	4,971,863,156		
特定資産	30,881,279,393				
第2号基本金引当特定資産	3,000,000,000	純資産の部			
退職給与引当特定資産	1,698,016,830	科目	金額		
減価償却引当特定資産	15,494,899,622	基本金	52,582,012,852		
校舎建設等引当特定資産	4,575,757,976	第1号基本金	49,175,012,852		
創設準備引当特定資産	6,112,604,965	第2号基本金	3,000,000,000		
その他の固定資産	36,688,406	第4号基本金	407,000,000		
電話加入権	3,048,426	繰越収支差額	7,883,499,897		
施設利用権	600	翌年度繰越収支差額	7,883,499,897		
保証金	33,479,380	純資産の部合計	60,465,512,749		
敷金	160,000				
流動資産	5,502,452,717	負債及び純資産の部合計	65,437,375,905		
現金預金	5,067,659,393				
未収入金	326,110,888				
有価証券	81,363,520				
前払金	27,235,642				
仮払金	83,274				
資産の部合計	65,437,375,905				

貸借対照表

貸借対照表は、年度末における資産、負債、純資産（基本金、繰越収支差額）の状況を示すものです。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度の収支を示すのに対して、貸借対照表はこれまでの財務状況の積み重ねを示しています。

科目の説明	
資産の部	
固定資産	次の有形固定資産、特定資産、その他の固定資産の合計
有形固定資産	貸借対照表日後1年を超えて使用する有形の資産で、土地、建物、教育研究用機器備品、管理用機器備品、図書、車両等
特定資産	基本金引当特定資産及び各種引当特定資産
その他の固定資産	電話加入権、施設利用権、有価証券等
流動資産	現金預金、未収入金、貯蔵品等
負債の部	
固定負債	長期借入金、退職給与引当金、長期未払金等
流動負債	短期借入金、未払金、前受金、預り金等

純資産の部	
基本金	学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために組み入れた金額で、第1号基本金から第4号基本があります
第1号基本金	教育活動を行うために取得した固定資産の価額
第2号基本金	将来取得する固定資産の取得に充てる金銭及びその他の資産の額
第3号基本金	奨学金等の基金として継続的に保持し、かつ、運用する金銭及びその他の資産の額
第4号基本金	恒常的に保持すべき資金として別に文部科学大臣の定める額
繰越収支差額	累積の収支状況を示しており、事業活動収支計算書の翌年度繰越収支差額と一致します

財産目録		(平成29年3月31日)		(単位：円)	
I 資産額					
1. 基本財産				32,016,955,389	
土地	大学敷地 他	337,887 m ²		6,885,223,494	
建物	大学校舎 他	149,589 m ²		14,341,034,589	
構築物	道路舗装 他			783,159,846	
教育研究用機器備品	パソコン 他			2,265,195,336	
管理用機器備品	学生寮厨房機器 他			39,965,637	
図書				4,682,942,543	
車両				19,433,844	
船舶				100	
建設仮勘定				0	
第2号基本金引当特定資産				3,000,000,000	
2. 運用財産				33,420,420,516	
現金預金				5,067,659,393	
退職給与引当特定資産				1,698,016,830	
減価償却引当特定資産				15,494,899,622	
校舎建設等引当特定資産				4,575,757,976	
創設準備引当特定資産				6,112,604,965	
電話加入権				3,048,426	
施設利用権				600	
保証金				33,479,380	
敷金				160,000	
未収入金				326,110,888	
有価証券				81,363,520	
前払金				27,235,642	
仮払金				83,274	
資産総額				65,437,375,905	

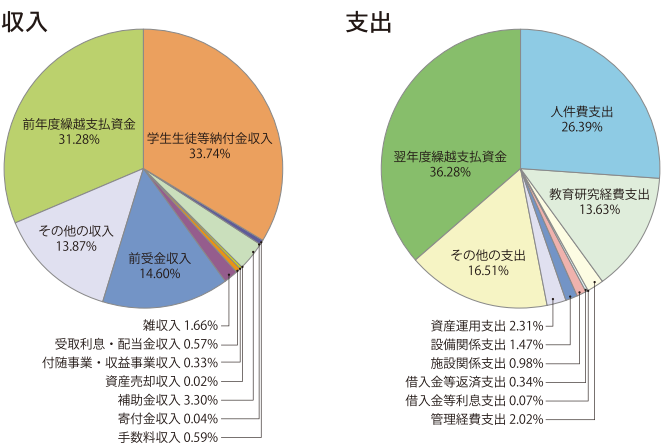
II 負債額			
1. 固定負債			2,270,673,762
長期借入金	日本私立学校振興・共済事業団		454,830,000
退職給与引当金			1,692,751,838
長期未払金			123,091,924
2. 流動負債			2,701,189,394
短期借入金	日本私立学校振興・共済事業団		47,760,000
未払金			112,837,979
前受金			2,418,084,580
預り金			122,506,835
負債総額			4,971,863,156

正味財産（資産総額－負債総額）			60,465,512,749
------------------------	--	--	----------------



平成28年度 学校法人福山大学財務状況

資金収支計算書		(平成28年4月1日～平成29年3月31日)(単位：円)	
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	5,589,895,453	人件費支出	3,686,108,270
手数料収入	98,230,230	教育研究経費支出	1,903,981,145
寄付金収入	6,536,598	管理経費支出	282,464,109
補助金収入	546,586,964	借入金等利息支出	10,213,305
資産売却収入	2,434,703	借入金等返済支出	47,760,000
付随事業・収益事業収入	54,459,865	施設関係支出	137,532,576
受取利息・配当金収入	94,755,347	設備関係支出	205,391,218
雑収入	274,617,223	資産運用支出	322,004,597
借入金等収入	0	その他の支出	2,306,393,702
前受金収入	2,418,084,580	資金支出調整勘定	△ 82,955,744
その他の収入	2,298,293,705		
資金収入調整勘定	△ 2,679,111,588		
前年度繰越支払資金	5,181,769,491	翌年度繰越支払資金	5,067,659,393
収入の部合計	13,886,552,571	支出の部合計	13,886,552,571



資金収支計算書

資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に近いもので、学校法人が教育研究その他の諸活動を行うことにより生ずるすべての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算書では、前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたもので、個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとはなっていませんが、別途「資金収入調整勘定」と「資金支出調整勘定」を設けて、これら前受金等を調整することになり、総額としてはキャッシュ・フローを示しています。

科目の説明	
収入の部	
学生生徒等納付金収入	授業料・入学金・実験実習料等の収入
手数料収入	入学検定料や各種証明書の発行手数料等の収入
寄付金収入	金銭及びその他の資産を寄贈者から贈与された収入
補助金収入	国または地方公共団体から交付される補助金収入
資産売却収入	帳簿残高のある固定資産等の売却による収入
付随事業・収益事業収入	補助活動、附属事業、委託事業および収益事業による収入
受取利息・配当金収入	預金、有価証券等の利息や配当金による収入
雑収入	上記以外の収入で学校法人の負債とならない収入
借入金等収入	返済期限が貸借対照日後1年を超えて到来する長期借入金と1年以内の短期借入金及び学校債の発行による収入
前受金収入	翌会計年度以後の諸活動に対応する収入を当該会計年度において資金収入したもの
その他の収入	上記以外の収入で、各種特定資産の取崩収入及び預り金等の収入
資金収入調整勘定	当年度の諸活動に対応する収入ですが、資金の収入が当年度中に行われず、前年度以前または翌年度以降となる項目を調整する勘定科目
支出の部	
人件費支出	教職員人件費、役員報酬、退職金に係る支出
教育研究経費支出	教育研究活動に要する経費で、消耗品費、光熱水費、旅費交通費、奨学費、通信運搬費、印刷製本費等の支出
管理経費支出	教育研究活動以外の経費で、管理運営、学生募集等に要する支出
借入金等利息支出	借入金及び学校債に係る利息支出
借入金等返済支出	借入金及び学校債に係る返済支出
施設関係支出	土地、建物、構築物等の固定資産の取得に係る支出
設備関係支出	機器備品、図書、車両等の取得に係る支出
資産運用支出	各種特定資産への繰入支出、有価証券の取得に係る支出
その他の支出	上記以外の支出で、前払金、仮払金等に係る支出
資金支出調整勘定	当年度の諸活動に対する支出であるが、実際の資金の支出が前年度以前にあったものまたは、翌年度以降になるもの

事業活動収支計算書		(平成28年4月1日～平成29年3月31日)(単位：円)	
科目		金額	
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金		5,589,895,453	
手数料		98,230,230	
寄付金		10,448,077	
経常費等補助金		444,171,964	
付随事業収入		54,459,865	
雑収入		274,617,223	
教育活動収入計		6,471,822,812	
事業活動支出の部			
人件費		3,704,655,191	
教育研究経費		2,871,675,414	
管理経費		340,412,751	
徴収不能額等		0	
教育活動支出計		6,916,743,356	
教育活動収支差額		△ 444,920,544	

教育活動外収支	
事業活動収入の部	
受取利息・配当金	94,779,433
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入計	94,779,433
事業活動支出の部	
借入金等利息	10,213,305
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	10,213,305
教育活動外収支差額	84,566,128
経常収支差額	△ 360,354,416

特別収支	
事業活動収入の部	
資産売却差額	161,225
その他の特別収入	102,415,000
特別収入計	102,576,225
事業活動支出の部	
資産処分差額	332,342
その他の特別支出	0
特別支出計	332,342
特別収支差額	102,243,883

基本金組入前当年度収支差額	△ 258,110,533
基本金組入額合計	△ 165,512,039
当年度収支差額	△ 423,622,572
前年度繰越収支差額	8,307,122,469
基本金取崩額	0
翌年度繰越収支差額	7,883,499,897

(参考)	
事業活動収入計	6,669,178,470
事業活動支出計	6,927,289,003

事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、毎会計年度の3つの活動（教育活動、教育活動以外の経常的な活動、それ以外の活動）に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金に組み入れる額を控除した会計年度の諸活動に対応するすべての事業活動収入と事業活動支出の均衡の状態を明らかにするためのものです。

科目の説明	
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	授業料・入学金・実験実習料等の収入
手数料	入学検定料や各種証明書の発行手数料等の収入
寄付金	資金収支の寄付金収入に現物寄付を加えた額（施設設備に係る寄付は除く）
経常費等補助金	国や地方公共団体から交付される補助金収入（施設設備に係る補助金は除く）
付随事業収入	補助活動、附属事業、委託事業による収入
雑収入	上記以外の収入で学校法人の負債とならない収入
受取利息・配当金	預金、有価証券等の利息や配当金による収入
その他の教育活動外収入	収益事業等からの収入
資産売却差額	資産売却収入が当該資産の帳簿価額を超えた場合の超過額
その他の特別収入	施設設備に係る寄付金、補助金及び過年度修正額による収入

事業活動支出の部	
人件費	教職員人件費、役員報酬、退職金に退職給与引当金繰入額を加えたもの
教育研究経費	教育研究活動に要する経費で、消耗品費、光熱水費、旅費交通費、奨学費、通信運搬費、印刷製本費等の支出に減価償却額を加えたもの
管理経費	教育研究活動以外の経費で、管理運営、学生募集等に要する支出に減価償却額を加えたもの
徴収不能額等	前年度以前に計上した未収入金等で、当年度において回収不能と判断した額
借入金等利息	借入金及び学校債の利息に係る支出
その他の教育活動外支出	為替差損等に係る支出
資産処分差額	資産売却収入が当該資産の帳簿価額を下回った場合の差額及び資産を売却した場合の除却損
その他の特別支出	災害損失及び過年度修正額に係る支出

その他の項目	
基本金組入前当年度収支差額	当年度における教育活動収支、教育活動外収支、特別収支の全ての収入と支出の差額
基本金組入額合計	第1号基本金から第4号基本金の当年度組入額
当年度収支差額	基本金組入前当年度収支差額から基本金組入額合計を控除した当年度の収支差額
前年度繰越収支差額	前年度までの累積収支差額
基本金取崩額	基本金を取り崩した場合の額
翌年度繰越収支差額	前年度繰越収支差額に当年度収支差額と基本金取崩額を加えた額で翌年度に繰り越す収支差額
事業活動収入計	当年度の事業活動収入の合計
事業活動支出計	当年度の事業活動支出の合計

平成30年度 入学試験日程

A O 入 試

	試 験 日	学 部	出 願 期 間	合 格 発 表	手 続 締 切
I 期	9月30日(土)	経営 福祉健康	9月22日(金)～ 9月27日(水) 必 着	10月 5日(木)	10月13日(金)
II 期	12月16日(土)		12月 4日(月)～12月12日(火) 必 着	12月21日(木)	12月27日(水)
III 期	3月 9日(金)		3月 2日(金)～ 3月 7日(水) 必 着	3月15日(木)	3月26日(月)
●エントリーシートの提出	I 期 8月 1日(火)～9月 1日(金)	II 期 10月10日(火)～11月13日(月)	III 期 1月 5日(金)～2月10日(土)		
●面談結果通知	I 期 9月15日(金)	II 期 11月30日(木)	III 期 2月26日(月)		

一 般 選 抜 試 験

試 験 種 別	試 験 日	学 部	出 願 期 間	合 格 発 表	手 続 締 切
推 薦 入 試 A 日 程	11月 7日(火)・8日(水)	全学部	10月19日(木)～11月 1日(水) 消印有効	11月11日(土)	11月20日(月)
推 薦 入 試 B 日 程	12月 9日(土)	全学部	11月22日(水)～12月 5日(火) 消印有効	12月13日(水)	12月21日(木)
前 期 入 試 A 日 程	1月31日(水)・2月1日(木) 2月 2日(金)・2月3日(土)	全学部	1月 5日(金)～ 1月25日(木) 消印有効	2月 9日(金)	2月17日(土)
前 期 入 試 B 日 程	2月21日(水)	全学部	2月 5日(月)～ 2月16日(金) 消印有効	2月24日(土)	3月 5日(月)
後 期 入 試	3月10日(土)	全学部	2月27日(火)～ 3月 6日(火) 消印有効	3月14日(水)	3月26日(月)
センター利用入試(前期)	個別学力試験は課さない	全学部	1月 5日(金)～ 1月25日(木) 消印有効	2月 9日(金)	2月17日(土)
センター利用入試(後期)	個別学力試験は課さない	全学部	2月27日(火)～ 3月 6日(火) 必 着	3月14日(水)	3月26日(月)

※備考:平成30年度 大学入試センター試験日程 1/13(土)・1/14(日)



Open Campus

オープンキャンパス

本学では、高校生や保護者の方に、学内の施設見学や模擬講義、実習・演習を体験してもらうために、6月24日(土)から見学会および体験入学会を実施しています。「見学会」では、全天候型陸上競技場や人工芝サッカー場を始め、34種47台のマシンを設置してあるトレーニングルーム、2棟ある体育館、最新設備の整った看護学部棟、平成27年3月に増築したこども学科棟などの施設見学を主に行います。また「体験入学会」では、全体会で入試日程や入試方法の説明が行われた後、各学科に分かれて模擬授業ならびに模擬実習・演習を行います。各学科での模擬実習・演習では、本学学生も参加し、高校生にも分かり易いよう、親切丁寧に指導していきます。なお、オープンキャンパスは、下記の日程で実施されています。

見学会

第2回 9月 2日(土)

第3回 3月17日(土)

体験入学会

第1回 7月23日(日)

第2回 8月19日(土)



編 集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発 行 福山平成大学

発行日 2017年8月1日

福 山 平 成 大 学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>